

69 sixty nine (2004)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春 コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 113分

初公開日 2004/07/10

公開情報 東映

映倫 PG-12

【キャッチコピー】

青春とは、ハツタリである。

1969年、世界では、フリーダムとラブ&ピースを訴えていた。
そしてボクたちは、楽しく生きるために、学校をバリケード封鎖した。

【解説】

村上龍の自伝的ベストセラー小説を「GO」「ピンポン」の宮藤官九郎脚本、「BORDER LINE」の李相日監督で映画化した痛快青春ストーリー。1969年の長崎・佐世保を舞台に、女の子にモテたい一心で学校のバリケード封鎖まで行ってしまう高校生たちの姿をエネルギッシュに描く。主演は人気若手俳優の妻夫木聡と安藤政信。

1969年、佐世保。佐世保北高校3年のケンは、仲間のアダマやイワセと屋上で掃除をサボっているとき、フェスティバルの開催を思いつく。彼は、そこで上映するための映画をつくり、高校一の美女、レディ・ジェーンこと松井和子をヒロインに抜擢し、急接近を図ろうとの下心を抱いていた。さっそくカメラの調達のため、北高全共闘のアジトに出向くケンだったが、ひよんな成り行きから“学校の屋上をバリケード封鎖する”と口走ってしまう。やがて計画はどんどん膨れ上がり、マスコミや警察を巻き込んだ大騒動へと発展してしまい…。

【クレジット】

監督 李相日
製作 横溝重雄
黒澤満
早河洋
伊達寛
企画 遠藤茂行
木村純一
プロデューサー 伊地智啓
近藤正岳
齋藤勇司
原作 村上龍
脚本 宮藤官九郎
撮影 柴崎幸三
美術 種田陽平
編集 今井剛

『69 sixty nine』（集英社刊）

音楽プロデューサー	津島玄一		
主題歌	CHEMISTRY	CHEMISTRY	『いとしい人』
照明	上田なりゆき		
録音	柿澤潔		
助監督	武正晴		
出演	妻夫木聡		矢崎剣介=ケン
	安藤政信		山田正=アダマ
	金井勇太		岩瀬学=イワセ
	太田莉菜		松井和子=レディ・ジェーン
	柴田恭兵		ケンの父
	村上淳		極道
	井川遥		アルファロメオの女
	新井浩文		工業の番長
	水川あさみ		長山ミエ
	加瀬亮	Ryo Kase	大滝良
	三浦哲郁		成島五郎
	柄本佑		増垣達夫
	三津谷葉子		佐藤ユミ=アン・マーグレット
	星野源		中村譲
	原日出子		ケンの母
	岸部一徳		松永先生
	國村隼		佐々木刑事
	与座嘉秋		福島清=フク
	瀬山俊行		書記長
	嶋田久作	Kyusaku Shimada	相原先生
	峯村リエ		フミ子先生
	豊原功補		川崎先生
	桐谷健太		城串裕二
	澤田俊輔		江崎
	宮内陽輔		白井
	森下能幸		アダチ・独裁者
	小日向文世		吉岡先生